



嵐山や清水寺など、桜の名所が多い“京都府”が1位を獲得！ 『じゃらん』全国「さくら県」イメージランキング

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）が発行する旅行情報誌『じゃらん』は、都道府県についてのアンケート調査を行いましたのでお知らせします。

■『じゃらん』全国「さくら県」イメージランキング

Q 桜の名所と聞いてイメージする都道府県は（3つまでの複数回答）

ランキングTOP5	
順位	都道府県名
1	京都府
2	東京都
3	青森県
4	奈良県
5	静岡県



3月に入り、春らしい暖かさを感じられる日も増えてきました。となると待ち遠しいのが桜の開花です。そこで今回は、桜の名所と聞いてイメージする「さくら県」のランキングを紹介します。広く知られる名所やスポット、寺院や公園まで圧巻の美しさを誇る桜の名所が日本各地にはたくさんあります。また桜の種類もさまざまあり、タイミングや昼と夜の時間帯によってもひと味違う表情が楽しめるのもポイント。全国的な桜の見頃は、おおむね3月下旬～4月中旬ごろといわれています。各地の開花状況をライブ中継などで確認できる場所もありますので、自宅でも日本の春を感じることができます。ランキング情報も参考に“おうち花見”を楽しむのもオススメです。

【1位：京都府】「嵐山」「清水寺」「哲学の道」など具体的な名所を挙げるコメントが多い中、「お寺など桜と合う景色が多い」「紅葉もよいが桜の時期もよかった」「実際に見てとてもきれいだったので」など、実際に見た桜スポットでの感動や思い出にまつわる内容も多く見られた京都府。「テレビでよく中継されている」などメディアで目にする機会が多く、印象に残っているというコメントも多数寄せられました。

【2位：東京都】「目黒川」「隅田川」「上野」「皇居」など、京都に続き具体的な名所が多く挙げた東京都。「近所なので」「散歩がてら」などのコメントも多く、近場で楽しめる様子も伺えます。また「ニュースでよく見る」「特集されていることが多い」など、メディアで紹介される機会の多さが印象に残っていることに加え、「SNSを通じて知った」「歌の歌詞になっているから」という他県にはないコメントがあるのも特徴的でした。

【調査概要】インターネット調査／ 調査時期：2021年11月29日（月）～2021年11月30日（火）
調査対象：47都道府県在住20代～50代／ 有効回答数：1,044名（都道府県：MA、選んだ理由：FA）

【3位：青森県】「弘前城」「弘前公園」を挙げるコメントが圧倒的に多い青森県。「お堀と桜が映えそう」「GWの頃に満開になるのもよい！」などのコメントと共に、こちらも「テレビで見たことがある」「記事で見た」とメディアを通じての認知が高い様子。特徴的なのは「キレイだと聞いた」「いつか行ってみたい」という、憧れコメントが含まれているところ。

【4位：奈良県】「吉野の桜」「吉野の千本桜！」とコメントも吉野一色となった奈良県。「山一面が桜という美しい映像を見た」など、吉野の桜の圧巻の美しさに関する内容が多く寄せられました。そのほか「山が多いから」「身近なところで桜が楽しめる」など、地元ならではのコメントもありました。

【5位：静岡県】「伊豆の河津桜」「河津桜が有名！」と早咲きで知られる河津桜にまつわるコメントが続く中、やはり「富士山と桜のコントラストが美しい」「富士山と一緒に見たい」といったコメントも多数寄せられたところが静岡県ならではのでした。

そのほか、全国各地にはたくさんの絶景桜があります。青い空と満開桜のコントラスト、水面に映るリフレクション桜、一本桜の凜（りん）とした佇まいも見応えがある美しさです。そして、乗り物から楽しむ方法やご近所おさんぽ桜まで、桜の楽しみ方もさまざまあります。全国にある桜の名所に思いをはせながら、いつか行きたいスポットをチェックしてみてください。

※紹介している内容は2022年3月3日時点の情報です。

※本ランキングをご紹介いただく際は、以下クレジットを必ずご使用くださいませ。

「じゃらん 全国「さくら県」イメージランキング」

※おでかけの際には、自治体のホームページなどで最新の情報をご確認ください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大の防止に十分ご配慮いただくようお願いいたします。

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここがない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/>

リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>